

## 令和5年度 地域包括支援センターの認知症施策に関する取り組み

包括	目標	具体的な取り組み	
第一	認知症に対する正しい理解を地域の中で深めていけるよう支援していきます。	様々な世代の認知症サポーターを養成する。	認知症サポーター養成講座の開催：年5回
		認知症の人やその家族の社会参加を支援していく。	チームオレンジしまいち連絡会：年4回 多機関と協働したオレンジカフェ開催：随時
第二	認知症の理解を促進し、誰もが安心して暮らすことのできる町づくりを整備していきます。	チームオレンジ「きずな」の活動の見直しの実施。	キャラバンメイト連絡会を年2回開催予定。 ①顔合わせ及び現状報告(キャラバンメイト及びチームオレンジ「きずな」) ②チームオレンジ「きずな」を今後どのように活用していくかの検討。
		認知症を正しく理解してもらうために、教育機関や企業、福祉事業所などに働きかけ、認知症サポーター養成講座の案内を配布するとともに年4回実施する。	第二中学校区の教育機関や企業、福祉事業所などに講座案内を配布するとともに、認知症サポーター養成講座を年4回実施する。
六合	地域住民が主体的に介護予防に取り組めるよう若い世代も参加しやすいような地域づくりを目指す。	認知症の理解を深めるために多世代に認知症サポーターを養成する。	①認知症サポーター養成講座の開催(六合小、六合東小、六合中、企業) ②チームオレンジ連絡会(2回)
		認知症を正しく理解し、家族や地域の方が社会参加できる機会を持つ。	①認知症カフェ開催(岸町、東町、道悦ウエルシア) ②薬局と連携し相談窓口を設置(年2回) ③GHの運営推進会議に参加(18回)

包括	目 標	具体的な取り組み	
初倉	認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、地域全体で支援します。	幅広い世代に認知症への理解を広め、どのような年齢でも認知症サポーターとなり得ることを伝えます。	①認知症サポーター養成講座の開催 初倉小・初倉南小・初倉中(年1回ずつ)
		チームオレンジの定期活動を認知症カフェとして運営します。	①チームオレンジ連絡会(年6回) ②島田市認知症カフェマップへの掲載
金谷	認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく生活ができるようにサポート体制を整えていきます	若い世代をはじめ様々な世代に認知症の基礎知識と理解を深め地域で見守る体制をつくる	認知症サポーター養成講座【年5回】企業、金谷中学校、金谷・五和小学校など
		チーム茶つきり、認知症サポーターが活動できる場を広める	①チーム茶つきり連絡会【年2回】 ②アンケート作成、配布をして認知症カフェの検討と開催 ③サロン＆茶つきりカフェの拡大
		認知症予防として認知症の方も自分の役割をみつけ活動できる場をつくる	新センターでの活動検討【草取り、花壇づくりなど】
川根	認知症の理解を深めるための周知・啓発活動を行い、多世代で支え合う地域づくりを推進します。	様々な世代に認知症に対する正しい知識と理解を広げ、地域の担い手づくりに取り組む。	①認知症サポーター養成講座：年4回 ②認知症予防講座：年3回
		認知症の方を地域で支える体制・活動づくりをチームオレンジ、認知症キャラバンメイト、認知症サポーターと共に行う。	①認知症キャラバンメイト連絡会：年1回 ②チームオレンジちゃのみ定例会：月1回
		認知症カフェや運営推進会議にて、認知症に関する相談支援や課題把握を行う。	①駅前お茶のみ会：月1回 ②運営推進会議：年12回